139
ジョルジュ・ジャコブ（1739–1814）に帰属
ヴォワイユーズ（椅子）
1785年頃　マホガニー、マホガニーの化粧板
98×60×55.5cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

140
ルイ=シモン・ボワゾ（1751–1808）
神聖ローマ皇帝コーゼフ2世
1777年　白大理石　81×56×36cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

141
クロード・ルイ・シャトレ（1753–1794）
ライトアップされたトリアノンの岩場とベルヴェデーレ亭
1781年　油彩、カンヴァス　58×80cm
ヴェルサイユ宮殿美術館（パリ、カルナヴァレ・パリ歴史美術館より寄託）

142
ニクラス・ラフレンセン（弟）、
通称ラヴランス（1737–1807）
スウェーデン国王グスタフ3世に敬意を表しプチ・トリアノンで開催された祝祭　1784年6月21日
1784年　グワッシュ、紙　30.5×37.6cm
ノルシェーピング、レフスタード城／エステリョートランド美術館

143
ニコラ=フランソワ・ル・ヴァシェ
モンゴルフィエ式熱気球マリー・アントワネット号ピラートル・ド・ロジエによる二度目の実験
1784年　エッチング　15.1×9.6cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

Ⅹ
首飾り事件
L'affaire du collier

144
ピュルマ社
シャルル=オーギュスト・ベメールとポール・バッサンジュの原作に基づく
王妃の首飾りの複製
1960–1963年　ホワイトサファイア、真珠、鍍金の台座　16×24cm（小）、38×104cm（大）
ヴェルサイユ宮殿美術館

145
シャルル=オーギュスト・ベメールとポール・バッサンジュの原作に基づく
ベメールとバッサンジュによる王妃の首飾りの正確な写し
1785年以降　エッチング　51.4×39.9cm
パリ、カルナヴァレ・パリ歴史美術館

146
ニコラ・デュパン（子）（1753– ?）
ルイ=ルネ・エドゥアール・ロアン=ゲメネ枢機卿、ストラスブール大司教
1785年頃　エッチング　17.7×11.8cm
パリ、カルナヴァレ・パリ歴史美術館

147
作者不詳（18世紀第4四半紀）
雌のハルピュイア
1784年頃　エッチングとエングレーヴィング、ステンシルによる水彩のハイライト
23.4×31.4cm
パリ、カルナヴァレ・パリ歴史美術館

148
エリザベト=ルイーズ・ヴィジェ・ル・ブラン（1755–1842）
白いペチコートに青いルダンゴト・ドレスを羽織って座るマリー・アントワネット
1788年　油彩、カンヴァス　271×195cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

149
アドルフ・ユルリク・ヴァートムッレル（1751–1811）
乗馬服を着たマリー・アントワネット
1788年　油彩、カンヴァス　65.5×53.5cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

Ⅺ
革命の動乱の中の王妃
La reine dans la tourmente révolutionnaire

150
ジャン・ピエール・マリー・ジャゼ（1788–1871）ジャック・ルイ・ダヴィッド（1748–1825）の原画に基づく
ジュ・ド・ポームの誓い
ヴェルサイユ、1789年6月20日
1825年頃　エッチングとアクアチント
52.4×78.4cm（画寸）
ヴィジル、フランス革命美術館

151
作者不詳（18世紀末）
バスティーユ占領　1789年7月14日
1789–1791年頃　油彩、カンヴァス
56×72.5cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

152
ピエール=フランソワ・パロ（1755–1835）
バスティーユ監獄のミニチュア模型
1790年頃　ストゥッコ、木、針金、再利用された石
52×100×42cm
ヴェルサイユ宮殿美術館（イヴリーヌ県公文書館より寄託）

153
ローズ・ル・ノワール（生没年不詳）
愛国的な目獣狩り
（パリ、ポンヴァレ版）
1789年7月　エッチング、水彩
24×31cm（版寸）
ヴィジル、フランス革命美術館

154
作者不詳
衛兵たちの食事　1789年10月1日
1790年頃　エッチング　12.6×8cm（版寸）
ヴェルサイユ宮殿美術館

155
作者不詳
ヴェルサイユへ、ヴェルサイユへ
1789年　エッチング、水彩　17.8×28cm（版寸）
ヴィジル、フランス革命美術館

156
作者不詳
恐ろしい夜　1789年10月5日、6日
1792年頃　エッチング　15×8cm（版寸）
ヴェルサイユ宮殿美術館

157
アイザック・クルックシャンク（1764–1811）
王は奴隷に、臣民は王に。女性の愛国心。
1789年10月31日、サミュエル・ウィリアム・フォレス刊
エッチング、水彩　19.2×71.9cm（版寸）
ヴェルサイユ宮殿美術館

158
ニコラ・ジャン=バティスト・ラグネ（1715–1793）
オルセー河岸からみたチュイルリー宮殿
1757年　油彩、カンヴァス　54×92cm
パリ、カルナヴァレ・パリ歴史美術館

159
シャルル・テヴナン（1764–1838）
シャン=ドゥマルスの連盟祭
1790年7月14日
1792年　油彩、カンヴァス　127×183cm
パリ、カルナヴァレ・パリ歴史美術館

160
フランス王妃マリー・アントワネットとマダム・エリザベトが最晩年に手がけた絨毯
1791–1793年　クロス・ステッチ刺繍、リネン、羊毛、絹　417×641cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

161
作者不詳
オーストリアの雌ダチョウ
パリ、1791年頃　エッチング
21.4×16.7cm（版寸）
ヴィジル、フランス革命美術館

162
作者不詳
二人は一人
パリ、1791年頃　エッチング、水彩
14.8×21cm（版寸）
ヴィジル、フランス革命美術館

163
作者不詳
チュイルリーからモンメディまでの聖家族の一跨ぎ
1791年頃　エッチング、水彩
31.1×47.6cm（版寸）
パリ、カルナヴァレ・パリ歴史美術館

164
ライニエル・フィンケルス（1741–1816）とダニエル・フライダハ（1765–1822）、ジャン=ルイ・プリウール（1759–1795）の連作に基づくヤン・ビュルタイス（1750–1801）の下絵による
ヴァレンヌでのルイ16世の逮捕、1791年6月22日
アムステルダム、1799年　エッチングとエングレーヴィング　22.5×26.7cm（版寸）
ヴィジル、フランス革命美術館

165
ジェイムズ・ギルレイ（1756–1815）
逃げる王族を捕まえる民主主義者たち
1791年6月27日、ロンドン、オールド・ボンド・ストリート、ハンナ・ハンフリー（1745–1818）刊
エッチング、水彩　25×35.2cm（版寸）
ヴィジル、フランス革命美術館

166
フェルセンによる暗号表
1790年頃　褐色のインク
ノルシェーピング、レフスタード城／エステリョートランド美術館

167
マリー・アントワネットからフェルセンへの手紙――1791年6月29日
暗号を使った写し（複写）
20×15.5cm
ピエールフィット=シュル=セーヌ、国立公文書館

168
マリー・アントワネットからフェルセンへの手紙――1792年1月4日（複写）
褐色のインク　15.5×20cm
ピエールフィット=シュル=セーヌ、国立公文書館

Ⅻ
牢獄から死刑台へ
De la prison à l'échafaud

169
ジャン=ルイ・プリウール（1759–1795）の原画に基づく
チュイルリー宮殿の攻囲と襲撃
1792年8月10日
エッチング　30.3×47.4cm
ヴィジル、フランス革命美術館

170
ジャック・ベルトー（1747–1819）
チュイルリー宮殿の襲撃
1792年8月10日あるいは
1792年8月10日事件
1793年　油彩、カンヴァス　124×192cm
ヴェルサイユ宮殿美術館（パリ、ルーヴル美術館より寄託）

171
フランソワ・ジェラール（1770–1837）
1792年8月10日
1794年　油彩、カンヴァスに張り合わせた紙
21×35cm
ヴィジル、フランス革命美術館

172
作者不詳
タンプル塔
1795年頃　油彩、厚紙　31×41cm
パリ、カルナヴァレ・パリ歴史美術館

173
作者不詳
タンプルの塔で夕食を取るルイ16世一家
1792年10月　エッチング
13.5×21.1cm（版寸）
ヴェルサイユ宮殿美術館

174
タンプル塔で使用された王妃マリー・アントワネットの化粧用瓶
1730年頃　カットグラス
6.5×10cm、9.2×5.5cm、11.5×5.5cm、8.5×8cm、12.5×6.7cm
パリ、カルナヴァレ・パリ歴史美術館

175
サン=クルー磁器製作所
タンプル塔で使用された王妃マリー・アントワネットの白粉入れ
1730年頃　軟質磁器　5×5.5cm
パリ、カルナヴァレ・パリ歴史美術館

176
ジョゼフ=マリー・ヴィアン（子）（1762–1848）
1793年のルイ17世
1793年　油彩、カンヴァス　60×48.5cm
パリ、カルナヴァレ・パリ歴史美術館

177
王太子がタンプル塔で遊んだゲーム盤
木、紙、象牙、金属
パリ、カルナヴァレ・パリ歴史美術館

178
王太子ルイ=シャルル
王太子の習字帖、書き方の練習
1792年　23.8×18.6cm
パリ、カルナヴァレ・パリ歴史美術館

179
チャールズ・ベナゼック（1767–1794）
家族に別れを告げるルイ16世
1793年1月20日
1793年　油彩、カンヴァス　41.7×52.2cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

180
ルイジ・スキアヴォネッティ（1765–1810）
チャールズ・ベナゼック（1764–1794）の原画に基づく
タンプル塔で家族に別れを告げるルイ16世
エッチング、準備段階の刷り　33×44.8cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

181
チャールズ・ベナゼック（1767–1794）
ルイ16世の処刑　1793年1月21日
1793年　油彩、カンヴァス　41.7×52.2cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

182
作者不詳
ルイ・カペー（元ルイ16世）の処刑
1793年1月21日
1793年、ボール=アンドレ・バセ刊　エッチング
45×65cm（紙寸）
ヴェルサイユ宮殿美術館

183
アレクサンドル・クシャルスキ（1741–1819）
タンプル塔のマリー・アントワネット
1793年頃　油彩、カンヴァス　24×18cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

184
ジャン=バティスト・ヴェリテ（1756–1837）
ピエール・ブイヨン（1776–1831）の原画に基づく
タンプル塔でのマリー・アントワネット・ド・ートリッシュと家族の別れ
1795年　エッチング、スティップル法、水彩
48.5×59.5cm（版寸）
ヴィジル、フランス革命美術館

185
クリスチャン・ディドリク・フォルセル（1777–1852）アレクサンドル=ジョゼフ・ドゥセンヌ（1785–1827）の原画に基づく
コンシエルジュリ監獄の
マリー・アントワネット
1815年頃　エッチングとエングレーヴィング
19×13.8cm（版寸）
ヴェルサイユ宮殿美術館

186
J.=フレデリック・カズナヴ（1770 ? –18..）
ピエール・ブイヨン（1776–1831）の原画に基づく
革命裁判所でのマリー・アントワネット・ド・ートリッシュの裁判
1802年　エッチング、スティップル法、水彩
51×61.5cm（紙寸）
ヴィジル、フランス革命美術館

187
タンプル塔のマリー・アントワネットのシュミーズ（肌着）
1793年頃　リネン、綿　101×83cm
パリ、カルナヴァレ・パリ歴史美術館

188
マリー・アントワネットの首周りの装身具（伝 王妃のヘアバンド）
1784年頃　綿、黒いレース、額装
32.5×26.5×4cm
パリ、カルナヴァレ・パリ歴史美術館

189
マリー・アントワネットの最期の手紙
1793年10月16日午前4時、ルイ16世の妹マダム・エリザベト宛（複写）
1793年（複製）　ペン、褐色のインク、クリーム色の紙　23.5×19cm
ピエールフィット=シュル=セーヌ、国立公文書館

190
ウィリアム・ハミルトン（1751–1801）
死刑に処されるマリー・アントワネット
1793年10月16日
1794年　油彩、カンヴァス　152×197cm
ヴィジル、フランス革命美術館

191
ジャック=ルイ・ダヴィッド（1748–1825）
処刑台に連行されるマリー・アントワネット（複写）
1793年　ペン、褐色のインク、クリーム色の紙
14.8×10.1cm
パリ、ルーヴル美術館、版画・素描部門、エドモン・ド・ロトシルド・コレクション

192
アントワーヌ・ジャン・デュクロ（1742–1795）とイジドール・スタニスラス・エルマン（1743–1809 ?）
シャルル・モネ（1732–1816 ?）の原画に基づく
1793年10月16日の事件、マリー・アントワネットの処刑
1794–1795年　エッチングとエングレーヴィング
35.7×46.5cm（版寸）
ヴェルサイユ宮殿美術館

193
マリー・アントワネットの「サン=チュベルティ風の」短靴
1790–1793年頃　皮革、絹の飾り
10.2×23.2×6.8cm
カン美術館

ⅩⅢ
殉死した王妃への崇拝
Le culte de la reine martyre

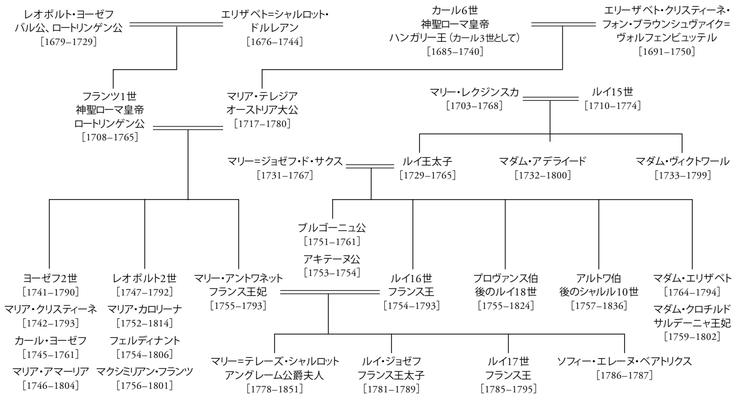
194
ジャック=ドミニク=エティエンヌ・カニュ（1768–1816以降）
枝垂れ柳
1795年以降　エッチング　24×17.5cm（版寸）
ヴェルサイユ宮殿美術館

195
王妃マリー・アントワネットとルイ17世の頭髪を納めたメダイヨン
1815年頃　マリー・アントワネットの明るい栗色の髪の編み込み（検取り部分）、真珠で縁どり付けられた王太子の金髪の2本の房（中央部分）
7.6（縁を含む：9.3）×6.5cm
パリ、カルナヴァレ・パリ歴史美術館

196
アシル=ジョゼフ=エティエンヌ・ヴァロワ（1785–1862）
鎖につながれたルイ17世
1827年　白大理石　78×65×30cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

197
王立ゴブラン製作所
エリザベト=ルイーズ・ヴィジェ・ル・ブラン（1755–1842）の原画に基づく
マリー・アントワネットと子どもたち
竪機織のタピスリー、羊毛、絹　282×210cm
パリ、国有家具調度保管庁

✦ ハプスブルク家とブルボン家家系図 ✦



ヴェルサイユ宮殿《監修》

マリー・アントワネット展

Marie-Antoinette, une reine à Versailles

✦ 美術品が語る ✦
フランス王妃の真実

2016.10.25.tue—2017.2.26.sun
森アーツセンターギャラリー（六本木ヒルズ 森タワー52階）

✦ 出品作品リスト ✦

主催：ヴェルサイユ宮殿、日本テレビ放送網、読売新聞社、BS日テレ、森アーツセンター
後援：在日フランス大使館／アンスティテュ・フランセ日本
協賛：大日本印刷、ブレザ、ルノー・日産アライアンス、エールフランス航空、ペリエ ジュエ
協力：日本貨物航空、日本通運、JR東日本、CSテレビ、ラジオ日本、J-WAVE、文化放送、TOKYO MX、テレビ神奈川
企画協力：NTVヨーロッパ
出展協力：カルナヴァレ・パリ歴史美術館、パリ・ミュゼ
企画監修：ヴェルサイユ宮殿

・マリー・アントワネットの日本漆器のコレクション（No.73-79）は 前期：10月25日（火）～12月16日（金）と 後期：12月17日（土）～2月26日（日）で展示が替わります。
前期はNo.74、76、77、79、後期はNo.73、75、78、79となります。
・作品展示の順番は、会場構成の都合により、本展カタログの順番とは異なっていますので、ご了承ください。
・展示会場の温度、湿度、照明は、作品保護に関する所蔵先の貸出条件によって調整されています。
ご来場の方々にとって理想的と感じられない場合もあるかと思いますがご了承ください。

Ⅰ
ウィーンからヴェルサイユへ、皇女から王太子妃へ
De Vienne à Versailles, de l'archiduchesse à la Dauphine

1
マッティン・ファン・メイテンス（子）（1695–1770）
1755年の皇帝一家の肖像
1755年　油彩、カンヴァス　190×177cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

2
フランツ・クサーヴァー・ヴァーゲンシェーン（1726–1790）
チェンバロを弾くオーストリア皇女マリー・アントワネット
1769–1770年頃　油彩、カンヴァス
134×98cm
ウィーン美術史美術館

3
アントン・フォン・マロン（1733–1808）
神聖ローマ皇帝フランツ1世
1765–1770年頃　油彩、カンヴァス
115.5×80.5cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

4
アントン・フォン・マロン（1733–1808）
オーストリア大公マリア・テレジア
1765–1770年頃　油彩、カンヴァス
115.5×80.5cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

5
アントン・フォン・マロン（1733–1808）
神聖ローマ皇帝ヨーゼフ2世
1765–1770年頃　油彩、カンヴァス
116×80cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

6
アントン・フォン・マロン（1733–1808）
トスカーナ大公レオポルト1世（後の神聖ローマ皇帝レオポルト2世）
1765–1770年頃　油彩、カンヴァス
116×80cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

7
ヨハン・ハインリヒ・フランケ（1738–1792）の原画に基づく
プロイセン王フリードリヒ2世
1780年頃　油彩、カンヴァス　80×64cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

8
ピエトロ・アントニオ・ロタリ（1707–1762）の原画に基づく
ロシア皇帝エカテリーナ2世
1760年以降　油彩、カンヴァス　79×63cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

9
ジャン=シャルル・ルヴァスール（1734–1816）
ヨーゼフ・クランツィンガー（1740–1772以降）の原画に基づく
王太子妃マリー・アントワネット
1770年頃　エッチングとエングレーヴィング
23.6×16.4cm（版寸）
ヴェルサイユ宮殿美術館

10
フランソワ=ユベール・ドルエ（1727–1775）
63歳のルイ15世
1773年　油彩、カンヴァス　72.5×59.5cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

11
フランソワ=ユベール・ドルエ（1727–1775）
フローラに扮したデュ・バリー伯爵夫人
1769年　油彩、カンヴァス　70×58cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

12
アンヌ・ヴァレイエ=コステル（1744–1818）
マダム・アデライード
1779–1781年　油彩、カンヴァス　72×59cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

13
アンヌ・ヴァレイエ=コステル（1744–1818）
マダム・ヴィクトワール
1779–1781年　油彩、カンヴァス　73×59cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

14
ジャン=マルシャル・フレドゥ（1710–1795）
王太子ルイ・フェルディナン、ルイ15世の息子
1765年頃　油彩、カンヴァス　64×54cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

15
ジャン=マルシャル・フレドゥ（1710–1795）
王太子妃マリー=ジョゼフ・ド・サクス
1761年以降　油彩、カンヴァス　75×61cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

16
ルイ・ミシェル・ヴァン・ロー（1707–1771）
ベリー公ルイ・オーギュスト、後のルイ16世
1769年　油彩、カンヴァス　64×49cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

17
ルイ・ミシェル・ヴァン・ロー（1707–1771）
プロヴァンス伯スタニスラス・ グザヴィエ、後のルイ18世
1770年　油彩、カンヴァス　64×49cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

18
ルイ・ミシェル・ヴァン・ロー（1707–1771）
アルトワ伯シャルル・フィリップ、後のシャルル10世
1770年　油彩、カンヴァス　63×50cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

Ⅱ
王家の結婚
Le mariage princier

19
マリー・アントワネットのヴェルサイユ到着　1770年5月16日、結婚式の日
1770年、アンドレ・バセ（弟）（?–1780以降）刊
エッチング、水彩によるハイライト
25.2×34.4cm（画寸）
ヴェルサイユ宮殿美術館

20
クロード=ルイ・テレ（1746–1816）の原画に基づく
フランス王太子ルイ・オーギュストとオーストリア皇女マリー・アントワネットの結婚式
1770年頃　エッチング、水彩によるハイライト
32.7×24.1cm（画寸）
ヴェルサイユ宮殿美術館

21
遊興庁の版画家
王太子結婚のためにヴェルサイユで開催された夜会服着用の舞踏会の招待券　1770年5月19日（複写）
エッチングとエングレーヴィング
17×21.7cm（版寸）
ヴェルサイユ宮殿美術館

22
王立セーヴル磁器製作所
パリ、ブールドレー社
王太子の結婚祝いのテーブル飾りの部分的復原
素焼きの軟式磁器：1769–1770年／トルコブルーの大理石、ブロンズ、金鍍金、鏡：1880年頃　62.5×283×126cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

23
王立セーヴル磁器製作所
古代ローマ風のルイ15世
1770年頃　素焼きの軟質磁器　25×13.5cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

24
リヨンのプレル社とパリのドゥクレルク社
オペラ劇場の緞帳
1957年頃　絹、金属糸　305×98cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

25
王太子とマリー・アントワネットの結婚記念の扇
1770年頃
ブリーツ式扇：紙に彩色、グワッシュ、皮の裏張り
柄：淡黄色の貝、彫刻の施された象牙、金箔装飾　27×50cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

26
国王蒐集室の画家
フランソワ=ユベール・ドルエ（1727–1775）の原画に基づく
王太子妃マリー・アントワネット
1770年頃　油彩、カンヴァス　65×54cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

27
王立ゴブラン製作所
織師シャルル・コゼット（1713–1797以降）
フランソワ=ユベール・ドルエ（1727–1775）の原画に基づく
王太子妃マリー・アントワネット
1773–1774年　羊毛と絹によるタピスリー
64×50cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

28
フランソワ・ゴドフロワ（1743–1819）
ジャン=ミシェル・モロー（弟）（1741–1814）の原画に基づく
王太子妃の情け深い行い
1773年10月16日
1773年頃　エッチングとエングレーヴィング
18.5×21.9cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

29
アントワーヌ・ランソン（ケース職人）
王太子妃マリー・アントワネットの紋章入り旅行用の箱
1770年から1774年の間　木、赤いモロッコ革、鉄具による押し装飾、光沢のあるブロンズ装飾
53.3×74×49cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

30
作者不詳（フランス）
王太子と王太子妃の横顔のあるメダイヨン
1770–1774年頃　白大理石
33.5×22.5cm、34.5×21.5cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

Ⅲ
即位――王妃マリー・アントワネット
L'avènement : Marie-Antoinette reine de France

31
ジョゼフ・シフレド・デュプレシ（1725–1802）
ルイ16世
1774年　油彩、カンヴァス　80×62cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

32
エリザベト=ルイーズ・ヴィジェ・ル・ブラン（1755–1842）と工房
王妃マリー・アントワネット
1778年以降　油彩、カンヴァス　80×65cm
ブルトゥイユ城

33
ジャン=ミシェル・モロー（弟）（1741–1814）
ランスにおけるフランスとナヴァールのエルイ16世の戴冠式の装飾　王の誓い　1775年6月11日
1776年　ペン、灰色のインク、褐色の淡彩のハイライト、黒チョーク、クリーム色の紙
37.3×49.7cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

34
王立セーヴル磁器製作所
ルイ=シモン・ボワゾ（1743–1809）に基づく
王家の祭壇
1775年頃　素焼きの軟質磁器
41.2×31×27.5cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

35
フランソワ・ドニ・ネ（1732–1817）とルイ=ジョゼフ・マスクリエ（1741–1811）
ジャック・フィリップ・ジョゼフ・ド・サン=カンタン（1738–?）の原画に基づく
民衆の至福の守護者たち
1774年　エッチングとエングレーヴィング
38.6×25.6cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

Ⅳ
マリー・アントワネットと子どもたち
Marie-Antoinette et ses enfants

36
シャルル・ルクレルク（1753–1821）
アルトワ伯爵夫人とその子どもたち
1780年頃　油彩、カンヴァス　47×39cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

37
国立セーヴル製作所
ルイ=シモン・ボワゾ（1743–1809）に基づく
マダム・ロワイヤル、あるいはクッションに座る子ども
原型：1779年頃／製作：1881年
素焼きの硬質磁器　23×15×17.7cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

38
作者不詳
マリー=テレーズ・シャルロット、マダム・ロワイヤル
水彩とグワッシュによる細密画、金の台：1779年頃／マホガニーの額：19世紀
4.5×3.5cm（細密画）、9×7.9×1.3cm（額）
ヴェルサイユ宮殿美術館

39
王妃の安産と王太子の誕生の祈願の成就
1781年、アンドレ・パセ（弟）（?–1780以降）刊
エッチング　20.7×27cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

40
国立セーヴル製作所
オーギュスタン・パジュー（1730–1809）の原作に基づく
1781年に生まれた長男の王太子ルイを示す、ウェヌスに扮したマリー・アントワネット
原型：1782年／製作：1938年
素焼きの硬質磁器　40.3×22.8×24cm
ブルトゥイユ城

41
王立セーヴル磁器製作所
窪みのある蓋付きカップ
1781年　硬質磁器、エナメル釉、金
8.5×11×9cm（カップ）、3.5×17cm（皿）
ヴェルサイユ宮殿美術館

42
ジャン=ミシェル・モロー（弟）（1741–1814）
パリ市庁舎への王妃の到着
1782年1月21日
連作「王太子の誕生を記念して1782年1月21日、パリ市によって国王と王妃のために催された祝宴」より
1788年　エッチングとエングレーヴィング
58×82.5cm（版寸）
ヴェルサイユ宮殿美術館

43
ジャン=ミシェル・モロー（弟）（1741–1814）
王の祝宴
連作「王太子の誕生を記念して1782年1月21日、パリ市によって国王と王妃のために催された祝宴」より
1788年　エッチングとエングレーヴィング
52×35cm（版寸）
ヴェルサイユ宮殿美術館

44
ジャン=ミシェル・モロー（弟）（1741–1814）
花火
連作「王太子の誕生を記念して1782年1月21日、パリ市によって国王と王妃のために催された祝宴」より
1788年　エッチングとエングレーヴィング
60.5×84.5cm（版寸）
ヴェルサイユ宮殿美術館

45
ジャン=ミシェル・モロー（弟）（1741–1814）
仮面舞踏会　1782年1月23日
連作「王太子の誕生を記念して1782年1月21日、パリ市によって国王と王妃のために催された祝宴」より
1788年　エッチングとエングレーヴィング
46×37cm（版寸）
ヴェルサイユ宮殿美術館

46
作者不詳
王太子誕生を記念してパリ市庁舎付近で打ち上げられた花火の舞台装飾
パリ市長ド・コーマルタン氏の命令、指揮による。花火は両陛下ご臨席の下、1782年1月21日月曜日に挙行された
1782年　エッチング、水彩　32.7×46.3cm
パリ、カルナヴァレ・パリ歴史美術館

47
フランソワ・メナジョ（1744–1818）
1781年10月22日の王太子ルイ・ジョゼフ・グザヴィエ・フランソワの誕生の寓意
1783年　油彩、カンヴァス　98×130cm
ヴェルサイユ宮殿美術館（パリ、ルーヴル美術館より寄託）

48
フランスの画家（18世紀後半）
ノルマンディー公ルイ=シャルル・ド・フランス
1788年頃　水彩とグワッシュの細密画、金の枠と花珠真珠の縁飾り
3.6×3.1cm（細密画）、26.4×20.8cm（台座）
ヴェルサイユ宮殿美術館

Ⅴ
ファッションの女王としてのマリー・アントワネット
Marie-Antoinette, reine de la mode

49
ルイ=シモン・ボワゾ（1743–1809）に帰属
マリー・アントワネットの横顔のメダイヨン
1774年　白大理石　53.5×40×7cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

50
王立セーヴル磁器製作所
フランス王妃マリー・アントワネット
1774–1775年頃　素焼きの軟質磁器
68×45×25cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

51
エリザベト=ルイーズ・ヴィジェ・ル・ブラン（1755–1842）と工房
フランス王妃マリー・アントワネット
1785年　油彩、カンヴァス　276×193cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

52
ジャン=ジョゼフ・ペルナール（1740–1809）
マリー・アントワネット、フランスとナヴァールの王妃
1783年　ペン、ピストルによる淡彩
72×52cm（紙寸）
ヴェルサイユ宮殿美術館

53
ルイ・オーギュスト・ブラン、通称ブラン・ド・ヴェルソワ（1758–1815）
狩猟をするマリー・アントワネット
1783年頃　油彩、カンヴァス　99.5×80cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

54
フランスの版画家（18世紀後半）
羽根を飾ったフランスとナヴァールの王妃
マリー・アントワネットの肖像
1785年頃　クレヨン法、彩色
32.4×20.1cm（紙寸）
ヴェルサイユ宮殿美術館

55
作者不詳（フランス）
ルダンゴト・ドレスを着たマリー・アントワネット
1784年頃　黒チョーク、淡彩と白、褐色、ピンクのグワッシュによるハイライト、クリーム色の紙
60×46cm
ノルシェーピング、レフスタード城／エステリイョートランド美術館

56
マルシャル・ドニ（1745–?）
クロード=ルイ・デル（1746–1816）の原画に基づく
大盛装姿のオーストリア皇女、フランス王妃
マリー・アントワネット
1785年以降　エッチング、水彩によるハイライト
40.2×26.3cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

57
ニコラ・デュパン（子）（1753–?）
王妃の第一側近の公爵夫人
1785年以降　エッチング、水彩によるハイライト
35.1×23.8cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

58
ニコラ・デュパン（子）（1753–?）
クロード=ルイ・デル（1746–1816）の原画に基づく
ルイ16世治世下の宮廷における貴婦人の衣装
1785年以降　エッチング、水彩によるハイライト
41.1×26.4cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

Ⅵ
王妃に仕えた家具調度品作家たち
Les créateurs au service de la reine

59
ジュール=ユーグ・ルソー、通称ルソー（兄）（1743–1808）とジャン=シメオン・ルソー、通称ルソー・ド・ラ・ロティエール（1747–1820）の工房
午睡（正午）の間のための彫刻を施した羽目板のデザイン
1781年　ペン・灰色のインク、淡彩のハイライト、クリーム色の紙　20.7×20cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

60
ジュール=ユーグ・ルソー、通称ルソー（兄）（1743–1808）とジャン=シメオン・ルソー、通称ルソー・ド・ラ・ロティエール（1747–1820）の工房
王妃のプチ・アパルトマンのための暖炉のデザイン
1784年　ペン・灰色のインク、淡彩のハイライト、クリーム色の紙　31.4×26.4cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

61
ジュール=ユーグ・ルソー、通称ルソー（兄）（1743–1808）とジャン=シメオン・ルソー、通称ルソー・ド・ラ・ロティエール（1747–1820）の工房
王妃の黄金の間のための暖炉用衝立のデザイン
1788年　ペン・灰色のインク、淡彩のハイライト、クリーム色の紙　21.9×17.2cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

62
ジャン・フランソワ・ボニ（1754–1825）に帰属
王妃の寝台の上掛けのためのデザイン
1786年頃　グワッシュ、クリーム色の紙
27×21.7cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

63
ジャン・フランソワ・ボニ（1754–1825）に帰属
王妃の寝台の長枕、背もたれ、背景のデザイン
1786年頃　グワッシュ、クリーム色の紙
23.8×13.6cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

64
作者不詳（パリ）
寝台の上掛け
1770年頃　絹、縫子、刺繍　248×200cm
ヴェルサイユ宮殿美術館（国有家具調度保管庁より寄託）

65
ジャン・シャルトン（18世紀後半に活動）
ジャック・ゴンドワン（1737-1818）の原画に基づく
王妃の私室、次いでビリヤード室で用いられたランバ織の布
1779年　縫子の地にブロケードのランバ織、絹糸とシェニール糸、刺繍によるメダイヨン型のアップリケ　170×52cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

66
ジャン・シャルトン（18世紀後半に活動）に基づきリヨンのブレル社が製作
王妃の私室、次いでビリヤード室で用いられたランバ織の布
1985年から1993年の間に複製　縫子の地にブロケードのランバ織、絹糸とシェニール糸、刺繍によるメダイヨン型のアップリケ　147.5×51cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

67
オリヴィエ・デファルジュ（1742–?）の原画に基づいてブレル社が製作
王妃の寝室の夏用の壁布の布と縁飾り
1986年に複製　絹、ブロケードのランバ織、タフタ地、方眼の地　296×173cm
リヨン、ブレル社

68
オリヴィエ・デファルジュ（1742–?）の原画に基づいてブレル社が製作
縁飾り
1970年頃に複製　絹、ブロケードのランバ織、方眼の地　155×15cm、54×14cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

69
ブロンとピエール・ランゲの原作（1731–1733）に基づいてブレル社が製作
王妃の寝室の冬用の壁布
1982年に複製
縫子の地にブロケードのランバ織、絹糸、金糸、金のフリゼ、銀のフリゼ、金ラメのフリゼ
390×119.5cm
リヨン、ブレル社

70
タシナッリ・エ・シャテル社
縁飾り
1980年に複製
縫子の地にブロケードのランバ織、絹糸、金糸、金のフリゼ、銀のフリゼ、金ラメのフリゼ
41×25.5cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

71
フランソワ・レモン（1745あるいは1747–1812）に帰属
鷲の頭をあしらった枝付き燭台
1786年頃　ブロンズ、金鍍金
各82.5×31×30cm
ヴェルサイユ宮殿美術館（国有家具調度保管庁より寄託）

72
ピエール=フィリップ・トミール（1751–1843）
ヴェルサイユ宮殿の王妃の寝室の薪台一対
1786年　ブロンズ、金鍍金　各48×55×19cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

73　後期
花丸文蒔絵小角箱（はなまるもんまきえしょうかくばこ）
17世紀末～18世紀初め　木、漆
2.2×7.7×10.2cm
ヴェルサイユ宮殿美術館（パリ、ギメ美術館より寄託）

74　前期
籠目栗蒔絵六角箱（かごめりすまきえろっかくばこ）
17世紀末～18世紀初め　木、漆
6.5×9.9×9.4cm
ヴェルサイユ宮殿美術館（パリ、ギメ美術館より寄託）

75　後期
桃形蒔絵合子（もものがたまきえごうす）
17世紀末～18世紀初め　木、漆
6.1×10.2×13cm
ヴェルサイユ宮殿美術館（パリ、ギメ美術館より寄託）

76　前期
七夕蒔絵小重箱（たなばたまきえしょうじゅうばこ）
17世紀末～18世紀初め　木、漆
6.7×16.1×6.9cm
ヴェルサイユ宮殿美術館（パリ、ギメ美術館より寄託）

77　前期
鳶の細道蒔絵反型重香合（とびのほそみちまきえあぶいがたじゅうこうごう）
17世紀末～18世紀初め　木、漆
8.5×5.5×9.9cm
ヴェルサイユ宮殿美術館（パリ、ギメ美術館より寄託）

78　後期
鶏 形蒔絵小重箱（にわとりがたまきえしょうじゅうばこ）
17世紀末～18世紀初め　木、漆
12.9×18.4×8.5cm
ヴェルサイユ宮殿美術館（パリ、ギメ美術館より寄託）

79　前期　後期
楼閣山水蒔絵扇面形脚付き小箱一対（ろうかくさんすいまきえせんめんがたあしつきこばこ）
17世紀末～18世紀初め　木、漆
各8.8×25.5×18cm
ヴェルサイユ宮殿美術館（パリ、ギメ美術館より寄託）

Ⅶ
再現された王妃のプチ・アパルトマン
Le petit appartement de la Reine reconstitué

80
浴室
イザベル・ド・ボルシュグラーヴ
3人の人物と小物類
2011年　紙、グワッシュ

81
ジョルジュ・ジャコブ（1739–1814）
化粧用肘掛け椅子
1770年頃　クルミ材、彫刻、金塗装、籐張り
83.2×56.2×65.6cm
ヴェルサイユ宮殿美術館（パリ、ルーヴル美術館より寄託）

82
作者不詳（パリ）
燭台一対
1782年頃　ブロンズ、彫金、金鍍金、銀鍍金
各24×7cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

83
作者不詳（パリ）
手袋
1780–1790年頃　子ヤギの革、絹
43×8.5cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

84
作者不詳（パリ）
マリー・アントワネットの紋章付きハンカチ
1780年頃　リネンのバチスト、絹の刺繍
35.5×25cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

85
作者不詳
浴槽
19世紀　銅、鍍金　67×153×67cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

86
作者不詳
止め板付きの蛇口一対
19世紀（18世紀の型式）　ブロンズ、金鍍金
17×34×18.5cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

87
ストゥッコ装飾の図書館
クリエイティブカンパニーNAKEDによる再現

88
作者不詳（パリ）
寝台
1788年頃
マホガニー、マホガニーの化粧板、ブナ
125×189×135cm
ヴェルサイユ宮殿美術館（パリ装飾美術館より寄託）

89
ジャン=アンリ・リズネール（1734–1806）
ナイトテーブル
1784年　マホガニー、マホガニーの化粧板、ブロンズ、金鍍金、白大理石
95×49×33.5cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

90
ジャン=アンリ・リズネール（1734–1806）
化粧用テーブル
1784年　マホガニー、マホガニーの化粧板、ブロンズ、金鍍金、白大理石
72.5×87.3×54.3cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

91
ギヨーム・ベンヌマン（1750–1811）
ジャン=アンリ・リズネール（1734-1806）の原作に基づく
整理箪笥
1788年　マホガニー、マホガニーの化粧板、ブロンズ、金鍍金、白大理石
92.5×137×61.5cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

92
ジョルジュ・ジャコブ（1739–1814）
肘掛け椅子2脚
1788年　ブナ、彫刻、塗装、緑色のダマスク織の張り地　各96.3×63.3×65.3cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

93
ジョルジュ・ジャコブ（1739–1814）
足置き
1788年　ブナ、彫刻、塗装、緑色のダマスク織の張り地　26×42×33.5cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

94
ジョルジュ・ジャコブ（1739–1814）
スツール
1788年　ブナ、彫刻、塗装、緑色のダマスク織の張り地　47.5×46.7×38.8cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

95
ジョルジュ・ジャコブ（1739–1814）
椅子
1788年　ブナ、彫刻、塗装、緑色のダマスク織の張り地　95.5×53×56cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

96
ジョルジュ・ジャコブ（1739–1814）
化粧用肘掛け椅子
1788年　ブナ、彫刻、塗装、緑色のダマスク織の張り地　87×57.2×66.5cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

97
ジョルジュ・ジャコブ（1739–1814）
暖炉用衝立
ブナ、彫刻、塗装、緑色のダマスク織の張り地
107.7×69×41.6cm
シャンド・パタイユ城、ジャック・ガルシア・コレクション

98
作者不詳、モンスニ製作所
15本の枝付きシャンデリア
1785–1790年頃　ブロンズ、金鍍金、銅板、彩色、モンスニ産クリスタルガラス
123.5×87cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

99
ロベール・ロバン（1741あるいは1742–1799）
アモルのついた置時計
パリ、1785年頃　ブロンズ、金鍍金、白大理石
50×40×18cm
ヴェルサイユ宮殿美術館（国有家具調度保管庁より寄託）

100
フランソワ・レモン（1745あるいは1747–1812）
香炉と幼いサテロスス像を伴う薪台
1785年　ブロンズ、彫金、金鍍金、パティネ
各45×47×12.5cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

101
絽模（絹糸紡ぎ用の糸車台）（ろも）
18世紀後半　アマラント、コナラ、ブロンズ、金鍍金、絹糸　36.7×18.2×21cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

Ⅷ
マリー・アントワネットのセーヴル磁器の食器セット
Les services de porcelaine de Sèvres de Marie-Antoinette

102
王立セーヴル磁器製作所
食器セット「日本」より
皿
1777年頃　硬質磁器　3×24.5cm
パリ、個人蔵

103
王立セーヴル磁器製作所
食器セット「二重の青い飾り縁、バラと矢車菊」より
皿
1780年　軟質磁器、エナメル釉
2.4×24.2cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

104
王立セーヴル磁器製作所
食器セット「真珠の飾り縁、バラと矢車菊の帯飾り」より
1番目のサイズのサラダボール
1781年　軟質磁器　8.1×25.7cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

105–109
「真珠と矢車菊」の食器セット、1781年

105
王立セーヴル磁器製作所
2番目のサイズのサラダボール
1781年　軟質磁器、エナメル釉、金
8.5×23cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

106
王立セーヴル磁器製作所
平底の皿
1781年　軟質磁器、エナメル釉、金
2.5×24.5cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

107
王立セーヴル磁器製作所
煮汁用の容器3個
1781年　軟質磁器、エナメル釉、金
各7.5×6cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

108
王立セーヴル磁器製作所
ワインクーラー
1781年　軟質磁器、エナメル釉、金
10.6×15.5cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

109
王立セーヴル磁器製作所
多葉形の皿
1781年　軟質磁器、エナメル釉、金
4.8×29cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

110–118
「豪華な色彩と金彩」の食器セット、1784年

110
王立セーヴル磁器製作所
丸いサラダボール
1784年　軟質磁器、エナメル釉、金
7.6×22.9cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

111
王立セーヴル磁器製作所
リキュールクーラー
1784年　軟質磁器、エナメル釉、金
12.1×30.4cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

112
王立セーヴル磁器製作所
レモンを入れる舟型の皿
1784年　軟質磁器、エナメル釉、金
5.6×28.9cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

113
王立セーヴル磁器製作所
ウォータークーラー
1784年　軟質磁器、エナメル釉、金
10.8×14.8cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

114
王立セーヴル磁器製作所
丸皿
1784年　硬質磁器、エナメル釉、金
4.1×30.2cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

115
王立セーヴル磁器製作所
平皿
1784年　軟質磁器、エナメル釉、金
2.2×23.7cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

116
王立セーヴル磁器製作所
ボタージュ用の皿
1784年　軟質磁器、エナメル釉、金
4.7×24.5cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

117
王立セーヴル磁器製作所
バター容器と受皿
1784年　軟質磁器、エナメル釉、金
8.1×20.3cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

118
王立セーヴル磁器製作所
グラス入れ
1784年　硬質磁器、エナメル釉、金
13.3×31cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

Ⅸ
王妃の私的な離宮：トリアノン
Le domaine privé de la reine : Trianon

119
ウジェーヌ・パタイユ（1817–1875）
アドルフ・コルリクク・ヴァットムッレル（1751–1811）の原作に基づく
トリアノンの庭園のマリー・アントワネットとマダム・ロワイヤルと王太子
1867–1868年　油彩、カンヴァス　270×194cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

120
アドルフ・コルリクク・ヴァットムッレル（1751–1811）
マリー=テレーズ・シャルロット、通称マダム・ロワイヤル
1786年　油彩、カンヴァス　56×46cm
ノルシェーピング、レフスタード城／エステリイョートランド美術館

121
エリザベト=ルイーズ・ヴィジェ・ル・ブラン（1755–1842）
マリー=テレーズ・シャルロット、通称マダム・ロワイヤルとその弟の王太子ルイ・ジョゼフ・グザヴィエ・フランソワ
1784年　油彩、カンヴァス　132×94cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

122
フランソワ・ドニ・ネ（1732–1817）
ルイ=ニコラド・レスビナス（1734–1808）の原画に基づく
フランス式庭園からみたトリアノン宮殿の光景
1780年頃　エッチング、ピュランによる仕上げ、文字入れ前の版　21.4×28cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

123
ジャン=バティスト・マリー・ピエール（1714–1789）
プドウの収穫、あるいは取り巻きに囲まれたバッコス
1768年　油彩、カンヴァス　280×236cm
ヴェルサイユ宮殿美術館（パリ、ルーヴル美術館より寄託）

124
クロード・ルイ・シャトレ（1753–1794）
トリアノンの岩場とペルヴェデーレ亭
1786年　油彩、カンヴァス　53.9×73.2cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

125
ピエール=ジョゼフ・ヴァラール（1755頃–1812）
プチ・トリアノンの王妃の村里
1803年　油彩、カンヴァス　56×72.5cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

126
ピエール=フィリップ・トミール（1751–1843）
通称「二羽の雛鷲のついた」置時計
1787年頃および1837年　ブロンズ、金鍍金
43×38cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

127
ジャン=アンリ・リズネール（1734–1806）
田舎用の物入れ
1785年頃　寄木細工、ブロンズ、金鍍金、コナラ、マホガニー、シカモア、アマラント、黒檀　58×52×35cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

128
ティル通りの磁器製作所、通称 王妃の磁器製作所
トリアノンの酪農小屋のミルク鉢
1786年頃　硬質磁器　8.5×34.8×31.5cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

129
ジョルジュ・ジャコブ（1739–1814）
ユベール・ロベール（1733–1808）に基づく
ランブイエ城の乳製品加工所の椅子
1787年　マホガニー　95.2×52.6×66cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

130
ジョルジュ・ジャコブ（1739–1814）
ユベール・ロベール（1733–1808）に基づく
ランブイエ城の乳製品加工所の床几（プロヴィヤン）
1787年　マホガニー　45.5×61.4×46cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

131
アラン=ルネ・ルサージュ（1668–1747）他著
緑日芝居あるいはオペラ=コミック
1724–1737年、パリ、ピエール・ガンドワン刊
フルニエ装丁　10巻 8折判
細かい粒状の模様のついた子牛革の装丁、マリー=アントワネットの紋章を囲み3本の金線、背に王冠のあるCIIの文字
ヴェルサイユ宮殿美術館

132
王妃の宝石
［パリ、1778年］
1778年用の暦　32折判、中折りにされた25葉の版画
赤いモロッコ革による装丁
表紙：金線、金の箔押しによる四隅の黄金の百合の花、ルイ16世の肖像、王妃マリー・アントワネットの肖像による装飾
見返し：銀の嵌め込み、きき紙に青色の絹地、三方金付け
函：王家の紋章のある赤いモロッコ革の装丁、レース模様と黄金の百合の花の装飾、函表紙に「王妃の宝石」、函背に「幸せな年」
ヴェルサイユ宮殿美術館

133
エリザベト=ルイーズ・ヴィジェ・ル・ブラン（1755–1842）
ゴール・ドレスを着たマリー・アントワネット
1783年頃　油彩、カンヴァス　92.7×73.1cm
ワシントン・ナショナル・ギャラリー、ティムケン・コレクション

134
エリザベト=ルイーズ・ヴィジェ・ル・ブラン（1755–1842）
エリザベト・フィリッピーヌ・マリー・エレーヌ、ルイ16世の妹、通称マダム・エリザベト
1785年　油彩、カンヴァス　110×82cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

135
ウジェニー・トリビエル=フラン（1805–1872）
エリザベト=ルイーズ・ヴィジェ・ル・ブラン（1755–1842）の原画に基づく模写
エリザベト=ルイーズ・ヴィジェ・ル・ブランの自画像
1843年　油彩、カンヴァス　100×72cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

136
フランソワ・デュモン（1751–1831）
マリー・アントワネット
細密画：1792年以降／箱：1815年頃　象牙に描かれた細密画、金枠付きの職甲の小箱
高さ：3cm、直径7cm
ヴェルサイユ宮殿美術館

137
フランス、またはスウェーデンの画家（18世紀後半）
アクセル・フォン・フェルセン
18世紀　油彩、板　15.8×15.6cm
ノルシェーピング、レフスタード城／エステリイョートランド美術館

138
アントニオ・サッキーニ（1730–1786）作
「ダルダニュス」4幕の悲劇オペラ
1784年9月18日、トリアノンにて国王陛下臨席のもと初演　同年11月30日、王立音楽アカデミーにて上演
［1784年］、パリ、シーベル社刊　赤いモロッコ皮革による装丁、マリー・アントワネットの紋章入り
38×27.7cm
ヴェルサイユ宮殿美術館